



令和4年7月1日 発行

第128号



## 令和4年度定時総会

**令和4年6月3日(金)午後1時より、公益社団法人佐倉市シルバー人材センターの「令和4年度定時総会」が開催されました。**

新型コロナウイルス禍の続く中、感染拡大防止のために3年連続して規模を大幅に縮小して、ワークプラザ2階会議室にて開催されました。会場出席者は出席希望会員と理事・監事を合わせて18名で、佐倉市長並びに市議会議長からはビデオメッセージによるご祝辞を頂戴いたしました。

入場者はマスク着用のうえで会場入口の受付で検温チェックを受け、アルコール消毒液で手指消毒を行ってから、席に着きました。会場は座席の間隔を広くとり、窓を開放して十分な換気が確保されました。

羽部常務理事兼事務局長の司会進行で総会がはじまり、佐々木副会長による開会の辞と安全標語の唱和、田中会長挨拶、市長並びに市議会議長のご祝辞ビデオの視聴と続いてのち、田中会長が議長となり、議事録署名人を選出し、定足数報告で総会の成立を宣言しました。これに続いて会員表彰が行われたあとに、議事審議へ移りました。報告事項の3項目の報告に続いて決議事項の4議案を審議し、定款の改正を含むすべての議案が原案通り可決されました。



(報告事項並びに決議事項の詳細は第4ページをご参照ください。)  
総会議案書に沿った審議並びに円滑な議事進行により、定時総会は80分で閉会となりました。

# 令和4年度定時総会を終えて

新型コロナウイルス禍において、会員の皆さまのご出席及び多数のご回答を頂き定時総会を開催する事ができましたこと心より感謝申し上げます。



会長 田中豊嗣



今年度も新型コロナウイルス禍において規模を縮小しての定時総会開催となりましたが、多数の会員の皆様から書面表決を始め委任等での回答を頂き無事に終了する事が出来ました。また、定款の改正に於いても会員の皆様の三分の二以上の同意を頂き可決する事が出来ました事、重ね重ね御礼申し上げます。

尚、報告事項および他の決議事項においても問題なく承認および可決されました。

会員の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

令和3年度の事業実績は、新型コロナウイルス禍においてもお陰様で令和2年度に続き黒字計上することが出来ました。

新型コロナウイルスの感染予防を徹底し就業して頂いた会員の皆様、また市民の皆様からもセンターの徹底した予防に対して安心して注文を頂いた結果と思っております。

しかしながら、感染拡大防止の為に「創立40周年記念行事」を始めシルバーフェスタ・ボランティア活動を中止せざるを得ず、会員の皆様同士の触れ合いが出来ない我慢の一年だったと思います。

今年度の事業計画においては、中期計画に従い理事活動委員会と事務局が一体となって活動する計画となつ

ております。  
具体的には、

- ① 更なる会員拡大
- ② 就業先の開拓
- ③ 広報活動

の3項目を重点的に推進します。新しい理事活動委員会については、事務局日より7月号をご覧下さい。

尚、今年度は新型コロナウイルスの収束が予想されますので、当センター内のコミュニケーションの再構築を目的として「地域サポート委員会」において活発な活動を予定しています。各地区でのボランティアを始めとする活動を再開し、以前のような会員の皆様同士の出会い・触れ合いを目指します。

また、市民の皆様へのPR活動については、佐倉市をはじめ種々のイベントに積極的に参加して当センターの認知度をより高める取り組みを行ってまいります。

最後に、定時総会にあたり西田市長、高木市議会議長よりご祝辞を頂き、また多数の会員の皆様から議決権の行使等にご理解・ご協力を頂きました事、改めて厚く御礼申し上げます。有難うございました。



### 佐倉市長 西田三十五様ご挨拶



佐倉市長の西田三十五でございます。本日は、公益社団法人 佐倉市シルバー人材センターの定時総会が、役員の皆様方を始め、関係各位のご尽力により、開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

日頃より、会員の皆様方には、より良い地域づくりの担い手として、様々な事業に就業されており、また、一昨年から新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小を余儀なくされる中におきましても、徹底した感染対策を講じながら事業継続に努めておられますことに、深く感謝申し上げます。さて、我が国におきましては、少子高齢化が急速に進行し、生産年齢人口

が大幅に減少する一方で、老年人口の大幅な増加が見込まれております。佐倉市でも、令和4年3月末現在の高齢化率は、33パーセントであり、3人に1人の方が高齢者となっております。

このような状況下におきまして、就業機会の提供や、生きがいづくりを通じて地域貢献を行っている佐倉市シルバー人材センターの役割は、今後、ますます重要になってまいります。会員の皆様方におかれましても、シルバー人材センターの設立理念である「自立・共働・共助」のもと、より一層のご活躍をいただきたいと存じます。

佐倉市といたしましても、高齢者の皆様笑顔で、生きがいのある生活を送ることができるよう、高齢者福祉の充実に向けて、「オール佐倉」で進めてまいりたいと考えておりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。

### 佐倉市議会議長 高木大輔様ご挨拶



佐倉市議会議長の高木大輔でございます。日頃より佐倉市議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。佐倉市議会を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

公益社団法人 佐倉市シルバー人材センター様の定時総会がここに開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

佐倉市シルバー人材センター様は、会員の皆様の豊富な知識や経験、技能を生かし、市民生活に根差した様々な事業を実施されており、地域社会になくてはならない存在となっております。

一昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響により、会員の活動や就業先の開拓など、事業実施に多くの困難があったことと存じます。しかし、このような状況の中でも、地域社会の担い手として、市民の皆様からの期待に応えるべく、感染防止を徹底しながら事業活動を継続されていることを大変心強く感じております。市議会といたしましても、高齢者の皆様方の働きがいや生きがいの支援、福祉の充実を図ることは大変重要であると認識しておりますので、今後も地域福祉のより一層の推進に向けて、力を尽くしてまいります。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げますとともに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



# 令和4年度 定時総会報告



令和4年度定時総会の議事において  
審議された事項は次の通りです。

## 【報告事項】

1. 令和3年度事業報告について
2. 令和4年度事業計画について
3. 令和4年度収支予算について

## 【決議事項】

### 第1号議案

令和3年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及び財産目録承認について  
監査報告について

### 第2号議案

定款の一部改正について

### 第3号議案

定款(第6条)の一部改正について

### 第4号議案

理事及び監事の選任について

審議の結果、報告事項はすべて承認され、決議事項のすべての議案は原案通り可決されました。  
議事審議の詳細につきましては令和4年7月1日発行の『事務局だより』をご参照ください。

## 徳野 廣一



令和4年度定時総会で理事に選任されました。大根を桂剥きにする庖丁を上手く研ぎたくて2019年秋に入会し、今もって刃物研ぎ班で修行の日々です。また、2020年6月からは広報委員としても活動しています。

入会当時より今日までのことを思い返しますと、シルバー人材センターを取り巻く社会の変化には驚きます。スマホで手軽に使える情報通信技術の利便さは会員世代にも知れ渡り、暮らしに活かされています。

健康寿命は男性で72.6歳、女性で75.3歳となった今、会員の皆さまが時代の変化にも調子をあわせ、コロナ禍にもへこたれず、長く活躍できる機会を創り出せるよう、頭を柔らかくして課題と向かい合います。宜しくお願いします。



## 志田 邦彦



今日の社会は、60歳未満の稼働現役世代と、一端リタイアした稼働シニア世代の二大パワーで支えられていると言われています。

その中で、シルバー人材センターの果たす役割は大きくあり、健康維持を図りつつ、余暇時間の有効活用を活かすためにはシルバー会員となって、自身に適合した仕事を見つけることも一案です。

佐倉市シルバー人材センターの大きな課題としては、会員の増加と業務の拡大が急務であり、それに伴う事務局の増強も必要となります。これまで培った行政業務等の経験をできるだけ活かしてこれらの課題の一端を担うことができれば幸いです。

平川 洋



志津植木職の、平川です。この度、理事をやることになりました。よろしくお願ひいたします。

12年前に入会し植木職20期生として、1年間の講習を受けました。講習修了時、事務所の空きがあるので、手伝わないか?といわれ、6年間、公共担当として、事務所の仕事をしました。70歳になるのを機に、志津の植木職に戻りました。事務所の業務、植木の現場仕事、両方経験していますので、それを活かし、少しでも現場の声を反映出来るよう、やりたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

宮本 美恵子



この度は、理事という大役をお受けする事になり大変戸惑っておりますが、この一年間女性部会で活動して来た経験をもとに、女性会員の拡大や、就業先の開拓に努力して参ります。

私自身、一年前に入会して新人研修直後に学童や訪問介護の仕事を紹介していただいて、とても嬉しく思いました。会員の皆様のニーズに合う就業先を開拓し、この思いを、会員の皆様にお届け出来たらと思います。そして、より一層会員の皆様との交流の輪を広げ、楽しく安心して働けるシルバー人材センターになればと思います。どうぞ、宜しくお願い致します。

新

# 理事紹介



よろしくお願ひいたし

山田 常夫



このたび新任の理事に選任賜りました、佐倉和田地区の山田常夫と申します。

私は、生まれも育ちも千葉

県です。佐倉市に住んで46年になります。特別な趣味もなく特にといえばカラオケとお酒を飲むことかな。私のモットーは常に相手の立場を尊重し何事にも真剣に取り組む事です。

1・会員の代表として理事職の役割を果たす活動を致します。

2・委員会活動の『見える化』を目指し会員さんとの情報交換を重視し何をやるべきかをしっかりと精査した上で成果の上がる活動をしていきます。

3・お客様からの喜びの声と会員さんからの満足の声を励みに、常に前向きに全国一番のセンターを目指して頑張りますのでご協力宜しくお願い致します。

実石 初雄



この度、理事の重任を拝することになりました、白井・千代田地区の実石初雄です。もとより力はございませんが、誠心誠意務めさせて頂きますので、何卒よろしくお願ひ致します。

出身は静岡県で、仕事の都合で東京に出てきて45年近くになります。出て来た当初は都心に住んでいましたが、結婚を機に町田市に移住し、そこで10年程過ごしたあと、縁あって千葉県佐倉市に引っ越してきました。

仕事はIT関連の企業で、民間・公共組織を対象としたシステム開発、保守、運用業務を40年近く行っていました。

入会のきっかけは、以前より関心があった森林保全ボランティアの活動が縁となり定年退職を機にシルバー人材センターの植木職に参加させて頂きました。

まだまだ若輩ではございますが、シルバー人材センターの会員の皆様に何らかの形で貢献できるような努力してまいりますので、応援の程よろしくお願ひ致します。



# 令和4年度 理事活動委員会及び 安全・適正就業委員会

2年目の実践にあたり、6月21日(火)に開催された第2回理事会において理事活動委員会の見直しが協議されました。その結果、中期計画の重点課題である『会員拡大』と『就業開拓』に効果的に取り組むために、従来の委員会・分科会は次の4つの委員会に整理されました。

- 1 会員拡大委員会
  - 2 就業開拓委員会
  - 3 広報委員会
  - 4 地域サポート委員会
- 委員会相互並びに委員会と事務局の連携した活動を強化して、其々の所掌事項に取り組みます。

**会員拡大委員会**  
 委員長 下田 貢  
 副委員長 辰巳 くにか  
 宮本 美恵子

**就業開拓委員会**  
 委員長 山田 常夫  
 副委員長 志田 邦彦  
 辰巳 くにか  
 宮本 美恵子

**広報委員会**  
 委員長 岩淵 功  
 副委員長 実石 初雄  
 徳野 廣一

**地域サポート委員会**  
 委員長 平川 洋  
 副委員長 各地区長



特別理事  
土屋 庄一郎



特別理事  
林 洋太郎



特別理事  
長谷川 大美



常務理事兼事務局長  
羽部 敏夫



副会長・代表理事  
佐々木 明也



会長・代表理事  
田中 豊嗣



理事  
岩淵 功



理事  
志田 邦彦



理事  
山田 常夫



理事  
宮本 美恵子



理事  
辰巳 くにか



理事  
下田 貢



監事  
村山 房子



監事  
黒川 隆生



理事  
平川 洋



理事  
徳野 廣一



理事  
実石 初雄

# 令和4年度 会員表彰

長年当センターの運営に貢献された役員と会員の方々に表彰がおこなわれました。役員特別表彰、会員特別表彰、永年会員表彰(10年・20年)の4部門65名の方々です。皆様の今後の更なるご活躍とご健康を祈念しております。

表彰の種類と表彰の基準は、公益社団法人佐倉市シルバー人材センター表彰規程第2条第2項「表彰の基準」によります。

## 役員特別表彰

(4年以上役員として勤め退任した者)

- 岡本 恒雄 (佐倉・和田)
- 松元 富士吉 (志津)
- 弘松 徹 (白井・千代田)
- 高橋 豊明 (白井・千代田)
- 角田 和弘 特別理事
- 湯浅 征路 監事

以上6名

## 会員特別表彰

(地区長及び副地区長並びに地区班長を4年以上に亘り勤務し退任した会員)

- 神谷 紀久子 (志津)
- 松元 富士吉 (志津)
- 西野 昌延 (白井・千代田)
- 高橋 豊明 (白井・千代田)
- 加藤 安代 (白井・千代田)
- 石井 啓一 (根郷・弥富)

以上6名

## 永年会員表彰

20年

- 栗原 厚夫 (佐倉・和田)
- 門倉 智世子 (佐倉・和田)
- 宮丸 正一 (佐倉・和田)
- 小竹 貴和子 (志津)
- 川城 勲 (志津)
- 狩野 寛之 (志津)
- 岩田 庸利 (志津)
- 吉田 政安 (志津)
- 越川 圭子 (志津)
- 篠崎 博志 (白井・千代田)
- 金坂 まさ子 (白井・千代田)
- 飯田 武敏 (白井・千代田)
- 新井 和子 (白井・千代田)
- 山田 光治 (白井・千代田)
- 佐藤 充 (白井・千代田)
- 大木 弘子 (根郷・弥富)
- 平野 晶子 (根郷・弥富)

以上17名

## 永年会員表彰

10年

- 小野 松寛 (佐倉・和田)
- 田坂 敏子 (佐倉・和田)
- 金森 日出男 (佐倉・和田)
- 高田 眞理子 (佐倉・和田)
- 永井 朱美 (佐倉・和田)
- 綾部 司郎 (志津)
- 佐藤 征雄 (志津)
- 松本 英昭 (志津)
- 土屋 貞利 (志津)
- 吉川 泰司 (志津)
- 小杉 義道 (志津)
- 井上 敏彦 (志津)
- 高橋 毅 (志津)
- 金谷 きよ (志津)
- 尾関 直城 (志津)
- 加藤 祐二郎 (志津)
- 畠山 末松 (志津)
- 田中 豊 (志津)
- 廣瀬 誠 (志津)
- 松本 日出夫 (志津)
- 山口 延廣 (志津)
- 山内 富雄 (白井・千代田)
- 中村 允彦 (白井・千代田)
- 加藤 俊二 (白井・千代田)
- 堀井 宣子 (白井・千代田)
- 江澤 昇一 (白井・千代田)
- 弘松 徹 (白井・千代田)
- 武井 元久 (白井・千代田)
- 長内 美代子 (白井・千代田)
- 石坪 知之 (白井・千代田)
- 櫻井 建 (白井・千代田)
- 宮澤 利二 (根郷・弥富)
- 難波 亜姫子 (根郷・弥富)
- 小林 鉄城 (根郷・弥富)
- 牛玖 慶治郎 (根郷・弥富)
- 濱寄 利明 (根郷・弥富)
- 渡邊 美子 (根郷・弥富)

以上37名

※敬称を省略させていただきました。



# 令和4年度 会員互助会総会



会長  
岡本 恒雄

今年も規模を縮小しての「当センターの定時総会」でした。同じ会場で引き続き「会員互助会」の総会となりましたので、同席会員のもとで簡潔に行いますのでよろしくお願ひします。

互助会の活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、制約せざるを得ない状況が続いてきました。まだまだコロナの終息には至りませんが、制限が解除され拡大防止対策を徹底しながら、世の中の活動が少しずつ変わってきました。

第3号議案において、同好会の活動をより活発にし、会員相互のコミュニケーションを拡大するための「同好会助成規定」の一部改正をお願いすることになりました。

今年も、互助会として、何かやりたいと思っています。会員互助会のイベントや同好会などへ一人でも多くの会員が参加し、仲間との交流・親睦を深めると共にそれぞれの「健康寿命」を延ばしてください。

今後とも会員互助会へのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

## 総会式次第

開会の辞

会長挨拶

議長選出

議事録署名人選出

### 第1号議案

令和3年度事業実績及び収支決算書・監査報告について

### 第2号議案

令和4年度事業計画及び収支予算書について

### 第3号議案

会員互助会「同好会助成規定」一部改正について

### 第4号議案

令和4年度役員について

全ての議案は、賛成多数で可決。

閉会の辞

退任された幹事のご挨拶

下田貢さん、蔵原怜子さん、池田みどりさん

## 令和4年度役員

会長 岡本 恒雄 (佐倉・和田)

副会長 岡田 典子 (白井・千代田)

副会長 佐々木明也 (志津)

幹事 森岡 博孝 (佐倉・和田)

幹事 富村 一枝 (志津)

幹事 小野 文男 (志津)

幹事 山崎 礼子 (白井・千代田)

幹事 長谷川幸雄 (根郷・弥富)

幹事 川田 和子 (根郷・弥富)

幹事 齋藤 四郎 (根郷・弥富)

監事 越川 圭子 (志津)

